

The background image is a scenic view of a park. In the foreground, there are large, dark tree trunks and branches, some of which are covered in white cherry blossoms. A path leads through the park, and a river flows in the background. The sky is blue with some white clouds. The overall atmosphere is peaceful and natural.

文教住宅都市 西宮市

令和7年度 主要な事業等の概要

西宮の未来を拓く^{ひら}

未来を拓く^{ひら} 文教住宅都市・西宮

～憩い、学び、つながりのある美しいまち～

持続可能で、魅力あるまちづくりを進めるため、西宮市のあるべき将来像を目標とした当初予算を編成します。

I 住環境・自然環境 住宅都市としての価値を未来に引き継ぐ

II 子供・教育 子供の育ちを応援し、子育てしやすい環境をつくる

III 福祉・健康・共生 自助と共助(互助)の考えで地域のきずなを強め、地域共生の社会に向かう

IV 都市の魅力・産業 まちの魅力ある資源を生かし、市民文化を発信する

V 環境・都市基盤、安全・安心 安全・安心で快適に過ごせるまちの基盤や仕組みをつくる

VI 政策推進 地域力の向上を図りつつ、長期的な展望に立った持続可能な行政運営を行う

目 次

当初予算の全体像		4
事業一覧表		5
施策別事業詳細説明		11
市制施行100周年関連事業		56
物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金活用事業		58
財政構造改善の取組効果		59
SDGs推進について		64

令和7年度 西宮市当初予算の全体像

令和7年度当初予算規模は、下表のとおりです。一般会計では、障害者介護給付、児童手当などの扶助費の増や東部総合処理センター破砕選別施設整備事業の進捗による投資的経費の増などにより、当初予算としては前年度より大幅な増となっています。

■各会計予算規模

項目	R7（千円）	R6（千円）	増減額（千円）	増減率
一般会計	223,329,255	203,209,758	20,119,497	9.9%
特別会計	97,050,782	94,439,491	2,611,291	2.8%
企業会計	46,550,469	46,387,437	163,032	0.4%
合計	366,930,506	344,036,686	22,893,820	6.7%

<当初予算のポイント>

厳しい財政状況の中、財政構造改善の取組を着実に進めつつ、次のことに重点配分しました。

- ・子育て支援など社会保障関係経費
- ・清掃施設や学校施設など公共施設の老朽化対策
- ・まちづくりへの投資に資する事業

事業一覧表

政策分野	施策分野	事業名	R7事業費(千円)	R6事業費(千円)	区分	詳細頁
I 住環境・自然環境	1. 住環境	市営住宅等改修事業	461,820	437,262	継続	P11
		市営住宅等整備事業	1,888,043	519,579	継続	P11
	2. 緑・自然	公園リニューアル事業	5,500	62,966	継続	P12
		公園新設整備事業	85,508	476,753	継続	P12
		公園施設更新事業	113,538	87,618	継続	P13
		夙川公園桜の名所保全事業	3,000	7,755	継続	P13
		鳴尾浜臨海公園南地区再整備事業	110,065	64,950	継続	P14
		西田公園改修事業	235,209	34,214	継続	P14
	4. 市街地	阪神西宮駅北地区公民連携事業(再開発)	12,372	4,000	継続	P15
		阪神西宮駅北地区公民連携事業(区画整理)	30,000	15,000	継続	P15
		本庁舎周辺ウォーカブル推進事業	12,000	90,000	継続	P16
		JR西宮駅南西地区市街地再開発事業	525,316	529,213	継続	P16
		樋ノ口土地区画整理事業	552,700	214,300	継続	P17
		市道西第178・180号線等整備事業	164,000	155,000	継続	P17
	5. 公共交通	阪急武庫川新駅設置事業	95,884	34,033	継続	P18
		バス関連助成事業	98,368	108,134	継続	P18

政策分野	施策分野	事業名	R7事業費(千円)	R6事業費(千円)	区分	詳細頁
Ⅱ 子供・教育	6. 子供・子育て支援	公立認定こども園整備等事業	53,778	81,180	拡充	P19
		民間保育所等整備事業	1,147,461	381,811	継続	P19
		保育所等における医療的ケア児の受入れ	45,028	52,687	継続	P20
		特別支援教育・保育補助事業	357,110	247,940	拡充	P20
		児童育成支援拠点事業	12,988	－	新規	P21
	7. 学校教育	インクルーシブ教育システム構築事業	491,944	469,100	継続	P21
		西宮支援学校通学体制・校内支援体制整備事業	172,650	179,349	継続	P22
		学校施設の長寿命化改修事業	5,270,225	4,128,452	継続	P22
		学校施設のトイレ環境改善事業	168,070	156,150	継続	P23
		学校体育館環境改善事業	502,775	519,546	継続	P23
		瓦木中学校教育環境整備事業	1,198,455	2,053,644	継続	P24
		大社中学校教育環境整備事業	21,493	57,299	継続	P24
		学校施設管理効率化事業(包括管理委託)	815,089	－	新規	P25
		給食施設設備整備事業	157,802	154,559	継続	P25
	8. 青少年育成	留守家庭児童対策施設整備事業(民設民営)	12,715	0	継続	P26
		留守家庭児童対策施設整備事業	59,925	506,122	継続	P26
		放課後キッズルーム事業	287,758	248,593	継続	P27

政策分野	施策分野	事業名	R7事業費(千円)	R6事業費(千円)	区分	詳細頁
Ⅲ 福祉・健康・共生	9. 地域福祉	重層的支援体制整備事業の実施	38,164	12,425	拡充	P28
	10. 高齢者福祉	福祉事業所等運営指導他適正化事業	39,600	－	新規	P28
		民間老人福祉施設整備補助事業	931,698	899,822	継続	P29
	11. 障害のある人の福祉	民間障害福祉施設整備補助事業	1,820	1,820	継続	P29
	12. 生活支援	ひきこもり地域支援センターの設置	11,109	－	新規	P30
	13. 医療保険・年金・医療費助成	乳幼児等・こども医療費助成拡充	4,095	0	拡充	P30
	14. 医療サービス	西宮市休日歯科診療事業及び障害者歯科診療事業の設備改善費補助事業	9,179	0	拡充	P31
		統合新病院整備事業	76,202	20,739	継続	P31
		西宮市立中央病院医療機器等整備事業	15,000	25,000	継続	P32
		西宮市立中央病院施設修繕事業	5,000	7,000	継続	P32
	15. 健康増進・公衆衛生	带状疱疹ワクチン定期予防接種事業	159,837	－	新規	P33
		歯周疾患検診の対象年齢拡充	14,668	14,610	拡充	P33
		保健所施設整備事業	229,057	60,328	継続	P34
Ⅳ 都市の魅力・	17. 生涯学習	中央図書館移転整備推進事業	6,204	2,120	継続	P35
	18. 文化芸術	市民ホール等改修事業	141,344	351,708	継続	P35
		史跡整備事業	3,000	80,088	継続	P36
	19. スポーツ	西宮中央運動公園及び中央体育館・陸上競技場等再整備事業	550,332	376,074	継続	P36

政策分野	施策分野	事業名	R7事業費(千円)	R6事業費(千円)	区分	詳細頁
V 環境・都市基盤、安全・安心	25. 環境保全	ゼロカーボンシティ推進事業	70,639	544,159	継続	P37
		公共施設照明設備LED化事業	493,205	411,148	継続	P37
	26. 生活環境	し尿圧送管撤去事業	16,500	0	継続	P38
		生活系ごみの分別区分見直し事業	61,378	—	新規	P38
		プラスチック処理事業	107,683	109,627	継続	P39
		東部総合処理センター破砕選別施設整備事業	5,972,235	1,544,594	継続	P39
		西部総合処理センター焼却施設整備事業	20,519	39,959	継続	P40
	27. 水道	上水道施設の整備	3,102,242	3,206,679	継続	P40
	28. 下水道	下水道施設の整備	7,538,649	6,859,399	継続	P41
	29. 道路	街路事業	1,306,950	1,385,735	継続	P41
		歩道改良事業	97,500	21,680	継続	P42
		道路附属施設更新事業	254,500	282,217	継続	P42
		道路防災事業	22,000	131,750	継続	P43
		橋梁改良事業	303,100	324,000	継続	P43
		橋梁長寿命化修繕事業	242,000	693,500	継続	P44
		道路改良事業	459,742	286,000	継続	P44
		歩道新設事業	7,000	83,500	継続	P45
	30. 防災・減災	防災施設改修事業	186,062	189,684	継続	P45
		防災力強化事業	31,694	8,795	拡充	P46
		急傾斜地等崩壊対策事業	896,000	236,000	継続	P46

政策分野	施策分野	事業名	R7事業費(千円)	R6事業費(千円)	区分	詳細頁
Ⅴ 盤、安全・安心 環境・都市基	31. 消防	消防団車両等整備事業	48,822	46,342	継続	P47
		消防団車庫整備事業	9,093	80,139	継続	P47
		救急ワークステーション整備事業	290,961	0	継続	P48
		消防局車両整備事業	221,980	580,850	拡充	P48
		救助用資機材更新事業	35,753	15,434	継続	P49
		消防水利等整備事業	89,100	88,000	継続	P49
	32. 地域防犯・交通安全・消費者安全	自転車等駐車場整備事業	24,200	57,200	継続	P50
Ⅵ 政策推進	33. 住民自治・地域行政	市民館建替事業	24,090	24,090	継続	P51
		(仮称)越木岩センター整備事業	1,231,534	314,496	継続	P51
	34. 政策推進	江上庁舎解体事業	164,515	11,159	継続	P52
		建築系公共施設長寿命化改修事業	17,500	14,000	継続	P52
	35. 執行体制	本庁舎電話交換機(PBX)移転事業	63,577	63,487	拡充	P53
		本庁舎等改修事業	762,124	118,661	継続	P53
		公共施設維持管理事業	600,800	600,000	継続	P54
		公共施設耐震診断・耐震改修事業	8,500	59,939	継続	P54
		自治体システム標準化対応事業	1,086,153	1,283,974	継続	P55
		戸籍の振り仮名届出受付専用窓口の設置等	117,172	—	新規	P55

事業名		R7事業費(千円)	詳細頁
市制施行100周年記念事業		35,721	P56
市制施行100周年 関連事業	にしのみや市民祭り第50回記念事業	32,500	P56
	男女共同参画センターウェーブ開館25周年事業	765	P56
	西宮酒ぐらルネサンスと食フェア	4,400	P56
	市制施行100周年記念コンサート事業	2,380	P57
	市民ホール連携事業(仮)	1,200	P57
	にしのみやスポーツフェスタ(仮)	1,300	P57
	「未来につながる私のアクション」(仮)	1,784	P57
	市制施行100周年記念地域福祉シンポジウム(仮)	942	P57
	「西宮市平成教育史」の刊行	8,548	P57
物価高騰対応重点 支援地方創生臨時 交付金活用事業	地域公共交通運行支援事業	60,778	P58
	介護施設等物価高騰対策支援給付金事業	216,954	P58
	障害福祉サービス事業所等物価高騰対策支援給付金事業	123,293	P58
	日常生活支援住居施設物価高騰対策支援給付金事業	600	P58
	就学前児童応援給付事業	153,500	P58
	西宮市立学校給食費保護者負担軽減事業(R7給食費値上げ据え置き分)	177,392	P58

市営住宅等改修事業

事業費：461,820千円（R6：437,262千円）

継続

■事業の概要

「西宮市営住宅整備・管理計画」に基づき、住宅の安全性向上と長寿命化を図るため、既存市営住宅の外壁改修やエレベーターリニューアル等を行う。

- ・令和7年度：外壁改修工事、エレベーターリニューアル工事

【債務負担行為額 R8 237,270千円】



（外壁改修後の市営住宅）

市営住宅等整備事業

事業費：1,888,043千円（R6：519,579千円）

継続

■事業の概要

第2次建替計画に基づき、老朽化した市営住宅を建て替え、旧耐震住棟の早期解消やバリアフリー化等の居住性の向上を図るとともに、住宅ストックの縮減・管理戸数の適正化を進める。

- ・令和7年度：市営城ヶ堀町住宅整備事業、
市営江上町住宅建替事業ほか



（城ヶ堀町住宅完成イメージ）

公園リニューアル事業

事業費：5,500千円（R6：62,966千円）

継続

■事業の概要

整備後30年以上を経過した都市計画公園は、施設の老朽化問題に加え、バリアフリー対策に課題がある。

本事業では、子供の遊び場としての機能、シニア等多様な世代利用に対応するバリアフリー化や健康増進機能、また、防災・減災機能等について複合的に充実・向上を図るため、市民（公園利用者）の意見等を踏まえ公園全体の再整備を行う。

- ・令和7年度：名来南公園実施設計等



（令和5年度実施 深谷公園）

公園新設整備事業

事業費：85,508千円（R6：476,753千円）

継続

■事業の概要

県市統合病院に隣接する大塚中公園について、駅や病院のエントランス部分として一体的な整備を図る。

- ・令和7年度：大塚中公園整備工事等



（公園予定地）

公園施設更新事業

事業費：113,538千円（R6：87,618千円）

継続

■事業の概要

西宮市公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園施設の更新やバリアフリー化を行うことにより、公園利用者の安全・安心を確保する。

- ・令和7年度：遊具の更新、トイレバリアフリー化工事等



（あらかの森公園複合遊具）

夙川公園桜の名所保全事業

事業費：3,000千円（R6：7,755千円）

継続

■事業の概要

夙川公園は、約1,700本の桜が生育する「さくらの名所100選（日本さくらの会）」に選定されており、桜と松が共生した景観を有する桜の名所となっている。

本事業では、桜や松などの樹勢を調査した上で、名所としての目標像やゾーニング、剪定や植替え等の取組内容を定める中長期的な保全計画を策定し、桜の名所夙川公園を未来にわたり保全していく。

- ・令和7年度：夙川公園桜の名所保全計画策定支援業務



（桜の夙川公園）

鳴尾浜臨海公園南地区再整備事業

事業費：110,065千円（R6：64,950千円）

継続

■事業の概要

鳴尾浜臨海公園南地区は、整備後約30年が経過しており、施設の老朽化に加え、旧リゾ鳴尾浜を含めた公園全体の再整備が必要である。旧リゾ鳴尾浜の解体に伴う市の負担低減などの課題解決に取り組むとともに、民間活力を導入した再整備の実施に向けた検討を進める。

- ・令和7年度：民間活力導入事業者選定支援業務、
旧リゾ鳴尾浜解体設計、レストハウス改修工事等



（鳴尾浜臨海公園南地区）

西田公園改修事業

事業費：235,209千円（R6：34,214千円）

継続

■事業の概要

西田公園は管理事務所や水辺のテラス、万葉植物苑等の施設の老朽化が進んでいる。一方「みどりの拠点」である鳴尾浜臨海公園南地区では、リゾ鳴尾浜の閉館に伴い併設していたグリーンプラザ、緑の相談所を閉鎖しており、現状では同公園内の花工房（市民緑化ボランティアの活動施設）が持つ機能が十分活用できていない。

本事業では、花工房機能を市民が参加しやすい街なかの西田公園に移転し、それに伴い既存の施設を改修し、万葉植物苑と合わせて市民緑化活動の拠点として活用する。令和8年度に移転、現花工房施設の解体を予定している。

- ・令和7年度：公園管理事務所改修・増築、花工房解体実施設計等

【債務負担行為額 R8 60,456千円】



（西田公園管理事務所）

阪神西宮駅北地区公民連携事業（再開発）

事業費：12,372千円（R6：4,000千円）

継続

■事業の概要

阪神西宮駅北側エリアの再生に向けた民間主導の開発事業のうち、区画整理事業により大街区化された敷地の一部において、市街地再開発事業（新中央図書館を含む公民複合施設の整備）を民間事業者と連携して進め、本市の都市核にふさわしい、駅前立地のポテンシャルを生かした拠点市街地の形成を目指す。

- ・令和7年度：事業計画作成等



（公民複合施設とデッキテラスイメージ）

阪神西宮駅北地区公民連携事業（区画整理）

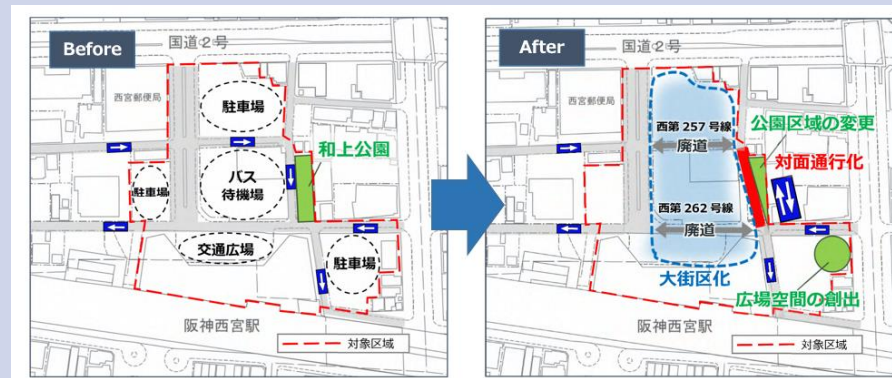
事業費：30,000千円（R6：15,000千円）

継続

■事業の概要

阪神西宮駅北地区において、駅前広場の再整備や都市計画制度による規制緩和を活用した都市核にふさわしいまちづくりについて、民間事業者と互いに連携・協力して取り組む。

- ・令和7年度：調査設計



（土地区画整理事業による公共施設の再編）

本庁舎周辺ウォーカブル推進事業

事業費：12,000千円（R6：90,000千円）

継続

■事業の概要

都市核の一角をなす市役所本庁舎周辺において、国の補助事業を活用しながら、居心地がよく歩きたくなるまちなかの形成を目指す。

快適な歩行者空間等を確保し、多くの人が集まるエリア内の回遊性と滞在快適性を高めるため、六湛寺公園の未整備区域を含めたりリニューアルを行い機能強化を図る。

- ・令和7年度：六湛寺公園再整備設計等



（六湛寺公園）

JR西宮駅南西地区市街地再開発事業

事業費：525,316千円（R6：529,213千円）

継続

■事業の概要

JR西宮駅南西地区において事業中の組合施行による市街地再開発事業に対し、都市再開発法に基づき技術的援助及び補助金交付等により必要な支援を行う。事業完了は令和10年度を予定。

- ・令和7年度：B街区（沿道施設地区）、
C街区（複合施設地区）建築工事



（JR西宮駅南西地区鳥瞰パース）

樋ノ口土地区画整理事業

事業費：552,700千円（R6：214,300千円）

継続

■事業の概要

樋ノ口地区の農地を主体とした区域における組合施行の土地区画整理事業に対し、土地区画整理法に基づく技術的援助及び補助金交付等により必要な支援を行う。事業完了は令和9年度を予定。

- ・令和7年度：工事及び補償



(樋ノ口設計図)

市道西第178・180号線等整備事業

事業費：164,000千円（R6：155,000千円）

継続

■事業の概要

歩行者・自転車の安全を確保するため、臨港線から御前浜入口までの車道及び歩道を整備する。

- ・令和7年度：洗戎川暗渠化工事等



(市道西第178・180号線等整備事業)

阪急武庫川新駅設置事業

事業費：95,884千円（R6：34,033千円）

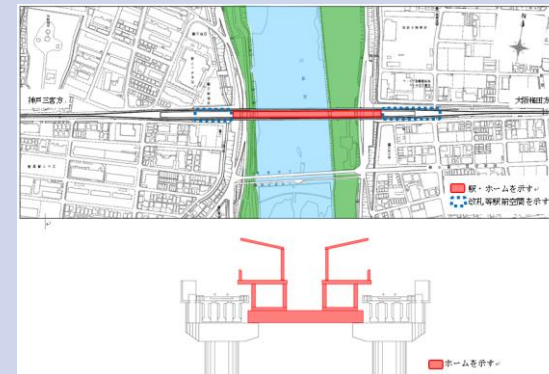
継続

■事業の概要

瓦木地区の公共交通の利便性向上並びに都市活力の維持・向上を図ることを目的として、阪急神戸線の武庫川橋梁部等に新駅を設置するとともに新駅周辺の整備を行う。

- ・令和7年度：駅詳細設計、周辺整備検討

【債務負担行為額 R8-R13 2,959,000千円】



（阪急武庫川新駅配置イメージ・断面イメージ）

バス関連助成事業

事業費：98,368千円（R6：108,134千円）

継続

■事業の概要

山口地域と南部地域を直接連絡する「さくらやまなみバス」の運行や、地域が主体となったコミュニティ交通の導入・運営を行う取組に対し、補助及び支援を行う。また、路線バスの利用促進を図るため、バス停上屋設置など利用環境の改善に係る事業に対し補助を行う。

- ・令和7年度：さくらやまなみバスの運行及び車両更新費用の助成、コミュニティ交通の運行助成等



（さくらやまなみバス）

公立認定こども園整備等事業

事業費：53,778千円（R6：81,180千円）

拡充

■事業の概要

令和5年3月に策定した「西宮市幼児教育・保育のあり方」に基づき、市内の公立園を再編する。再編にあたっては、公立幼稚園と公立保育所を統合し、公立認定こども園を設置する。また、本市の幼児教育・保育の質向上を図るため、中核的な拠点として「幼児教育・保育センター」を設置する。

- ・令和7年度：芦原むつみ保育所改修工事、
幼児教育・保育センター整備設計、こども園の開園準備等



民間保育所等整備事業

事業費：1,147,461千円（R6：381,811千円）

継続

■事業の概要

待機児童の解消に向けて、保育所・認定こども園等を整備する社会福祉法人等に対し、施設整備費を補助する。

【債務負担行為額 R8 88,735千円、R8-R18 141,185千円】

保育所等における医療的ケア児の受入れ

事業費：45,028千円（R6：52,687千円）

継続

■事業の概要

保育所等における医療的ケア児の受入れについて、安定・継続した支援体制を構築していく必要があるため、今後の受入ニーズに対応すべく受入体制の整備を進める。

特別支援教育・保育補助事業

事業費：357,110千円（R6：247,940千円）

拡充

■事業の概要

幼稚園・保育施設において、障害など支援を必要とする子供が増加し続けている現状の中、小学校への円滑な接続が図られるよう、公私幼保、全ての就学前教育・保育施設における支援が必要な子供を市が把握し、支援を必要とする子供の受入環境を整備することが課題となっている。

そのため、現在は公立幼稚園・公私立保育施設で異なる方法で行われている支援が必要かどうかの判定を新たに私立幼稚園も含めて一本化し、併せて判定に係る事務を、令和7年度から新たに設置する幼児教育・保育センターに集約する。

また、全ての施設で支援を必要とする子供の受入環境を整備するため、私立幼稚園を加えて、市から特別支援教育・保育に必要な経費に対して補助を行う。

児童育成支援拠点事業

事業費：12,988千円

新規

■事業の概要

養育環境等に課題を抱える、家庭や学校に居場所のない児童等に対して、当該児童の居場所となる場を開設し、児童とその家庭が抱える多様な課題に応じて、生活習慣の形成や学習のサポート、食事の提供等を行うとともに、児童及びその家庭の状況をアセスメントし、関係機関へのつなぎを行う等の個々の児童の状況に応じた支援を包括的に提供することにより、虐待を防止し、児童の最善の利益の保障と健全な育成を図る。

- ・令和7年度：プロポーザル実施、1か所でモデル的に事業を開始

インクルーシブ教育システム構築事業

事業費：491,944千円（R6：469,100千円）

継続

■事業の概要

インクルーシブ教育とは、自立と社会参加を見据え、障害のある子供と障害のない子供との交流及び共同学習を積極的に推進し、誰もが共に学ぶ仕組みのことである。

本事業では、介助支援員、保育支援員、特別支援教育支援員、看護師の配置など障害の状態に応じた専門性のある支援体制を構築するなど、合理的配慮の基礎となる環境整備を進める。

- ・令和7年度：医療的ケア児の増加に対応するため指導的看護師を配置

西宮支援学校通学体制・校内支援体制整備事業

事業費：172,650千円（R6：179,349千円）

継続

■事業の概要

医療的ケア児支援法が令和3年9月に施行され、地方公共団体は医療的ケアが必要な児童に対し、適切な支援を行う責務を有することとなった。

本事業では、西宮支援学校の児童生徒の障害の重度・重複化、多様化に対応するため、通学体制の確保及び支援体制の整備を行う。

【債務負担行為額 R8-R10 251,460千円】

学校施設の長寿命化改修事業

事業費：5,270,225千円（R6：4,128,452千円）

継続

■事業の概要

本市の学校施設の多くが築30年以上を経過している。「西宮市学校施設長寿命化計画」に基づき、効率的・効果的な予防保全による長寿命化を推進し、より良い教育環境を確保するとともに、予算の平準化とトータルコストの縮減を図る。

本事業では、同計画に基づき、教育環境の改善と機能の向上を目的とした、外壁改修、屋上防水、空調設備改修、トイレ改修等を行う。

【債務負担行為額 R8-R10 147,660千円】



（改修後の教室）

学校施設のトイレ環境改善事業

事業費：168,070千円（R6：156,150千円）

継続

■事業の概要

本市では「西宮市学校施設長寿命化計画」に基づく長寿命化改修工事に合わせてトイレの全面改修を進めているが、同計画による改修だけでは、課題の早期解消が難しい。

本事業では、今後15年程度改修計画のない築30年以上のトイレを中心に部分改修及び洋式便器化を並行して行い、環境改善を推進する。

- ・令和7年度：トイレ部分改修・洋式便器化



（改修後のトイレ）

学校体育館環境改善事業

事業費：502,775千円（R6：519,546千円）

継続

■事業の概要

熱中症対策など教育環境の改善、避難所としての防災機能強化、地域スポーツの利用促進を目的に、全ての市立学校体育館に空調設備を整備する。中学校体育館への整備については令和2年度末に完了し、令和4年度より小学校・高等学校体育館への整備を進めている。

- ・令和7年度：小学校11校・高等学校1校【全学校に整備完了】



（空調設備整備後の体育館）

瓦木中学校教育環境整備事業

事業費：1,198,455千円（R6：2,053,644千円）

継続

■事業の概要

昭和30年代に校舎が建築された瓦木中学校は、施設の老朽化が進むとともに、教室不足やバリアフリー化が十分でないなど課題が多く、優先的に整備すべき学校と位置付けている。

本事業では、同校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の増改築及び大規模改修を行う。令和4年度から校舎改築等工事に着手し、令和6年12月に新校舎が完成した。

- ・令和7年度：既存校舎改修工事、外構工事、仮設校舎解体工事

【債務負担行為額 R8 2,000千円】



（瓦木中学校改築イメージ）

大社中学校教育環境整備事業

事業費：21,493千円（R6：57,299千円）

継続

■事業の概要

市内で唯一、昭和20年代に建築された校舎がある大社中学校は、施設の老朽化が進んでおり、優先的に整備すべき学校と位置付けている。

本事業では、同校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の改築等を行う。

- ・令和7年度：基本計画策定、基本設計実施設計着手

【債務負担行為額 R8 13,220千円、R8-R9 269,924千円】



（大社中学校現況）

学校施設管理効率化事業（包括管理委託）

事業費：815,089千円

新規

■事業の概要

本市には築50年以上の学校施設が数多くあり、老朽化が進行しているため、事故発生件数や学校からの修繕要望件数が増えている。そのため、学校施設の保守管理や修繕等、維持管理に関する業務負担が大きくなっている。

一方、バリアフリー化やトイレ等の環境改善も遅れており、長寿命化改修や改築等による対応が急務となっている。

本事業では、修繕、保守点検、清掃等、学校施設の維持管理に関する業務を包括的に外部委託することで、民間事業者のノウハウを活用した効率化と管理品質の向上を図るとともに、今後、増加する学校施設の改築や改修等に対応するためのマンパワーを確保する。

給食施設設備整備事業

事業費：157,802千円（R6：154,559千円）

継続

■事業の概要

本市では、学校給食法に基づき、児童生徒の心身の健全な発達に資することを目的として、市立小・中・義務教育・特別支援学校において、全校自校調理方式による完全給食を実施している。

本事業では、老朽化した回転釜など給食用備品の更新や、空調整備など給食施設の設備改修等を年次的に進める。



留守家庭児童対策施設整備事業（民設民営）

事業費：12,715千円（R6：0円）

継続

■事業の概要

学校の協力を得ながら学校施設の活用を図りつつ育成センター整備を推進し、学校施設の活用が難しい小学校については、民設放課後児童クラブの整備を促進していく。

- ・令和7年度：開設準備1か所

留守家庭児童対策施設整備事業

事業費：59,925千円（R6：506,122千円）

継続

■事業の概要

共働き世帯の増加等により育成センターの利用ニーズは高まり続けており、待機児童の発生や高学年児童の受入れが課題となっている。

本事業では、待機児童の解消や小学4年生の受入れ、環境整備などを行うため、施設の整備、学校教室の改修等を実施する。

- ・令和7年度：北夙川育成センター（設計委託）、
男女別トイレ改修（設計委託）



（育成センター）

放課後キッズルーム事業

事業費：287,758千円（R6：248,593千円）

継続

■事業の概要

子供たちを取り巻く環境に様々な課題が生じている現在、安心して主体的に活動できる遊びの場や学びの場を提供することによって、放課後における子供たちの健全な成長を支える環境づくりが必要となっている。

本事業は、放課後の小学校の運動場や教室等を活用し、自由に主体的な遊びや学習を通して子供の育ちを支援する。地域の方々とともにきめ細やかな見守りを行う「直営型」に加え、令和元年度からは留守家庭児童育成センターの待機児童対策にもつながるよう、実施時間を拡大するなどした「委託型」も実施している。

・令和7年度：新規2校区、計33校区で実施（うち直営型24、委託型9）



（放課後キッズルームの様子）

重層的支援体制整備事業の実施

事業費：38,164千円（R6：12,425千円）

拡充

■事業の概要

少子高齢化や世帯人員の減少等に伴う高齢者のみ世帯の増加や核家族化の進行による家族機能の低下や地域のつながりの希薄化に起因して、地域においては従来からある福祉課題に加え、ひきこもりや8050問題、ヤングケアラー等の複合化・複雑化した支援ニーズを抱えた新たな福祉課題が発生している。

これらの解決に向けた包括的な支援体制を構築するために、重層的支援体制整備事業を実施する。

- ・令和7年度：重層的支援体制整備事業の実施

福祉事業所等運営指導他適正化事業

事業費：39,600千円

新規

■事業の概要

市が直営で実施していた運営指導に業務委託を取り入れることで、年間を通じて安定的かつ効率的な運営指導を実現するとともに、実施件数を引き上げることで、市内の介護保険・障害福祉サービスの質の向上及び事業所の認識不足等による誤請求の未然防止を図る。また、事業所からの届出が一時期に集中する処遇改善加算に係る業務を委託化することで、届出関連業務の平準化及び効率化を図る。

- ・令和7年度：委託による運営指導、処遇改善に関する届出の専用窓口開設

【債務負担行為額 R8-R9 112,860千円】



（運営指導の様子）

民間老人福祉施設整備補助事業

事業費：931,698千円（R6：899,822千円）

継続

■事業の概要

介護保険事業計画に基づき整備を行う特別養護老人ホームについて、その施設を建設・運営する社会福祉法人に対し、新設及び改築の際の建設費等の補助を行うとともに、高齢者施設における防災対策に係る整備に対し、補助を行う。

- ・令和7年度：特別養護老人ホームの整備

民間障害福祉施設整備補助事業

事業費：1,820千円（R6：1,820千円）

継続

■事業の概要

障害のある人が地域で安心して生活できる社会を構築するため、共同生活を行う共同生活援助（グループホーム）の開設時にかかる備品購入費等の一部補助を行う。

- ・令和7年度：共同生活援助（グループホーム）の整備

ひきこもり地域支援センターの設置

事業費：11,109千円

新規

■事業の概要

令和元年に内閣府が行った調査では40歳から60歳でひきこもり状態にある人が全国に61.3万人いると推計された。本市でも、ひきこもりの人やその家族等を支援するために、相談や居場所づくりなどを行う「ひきこもり地域支援センター」を保健、福祉などの関連部署が連携して実施していく。

- ・令和7年度：ひきこもり地域支援センターの設置

乳幼児等・こども医療費助成拡充

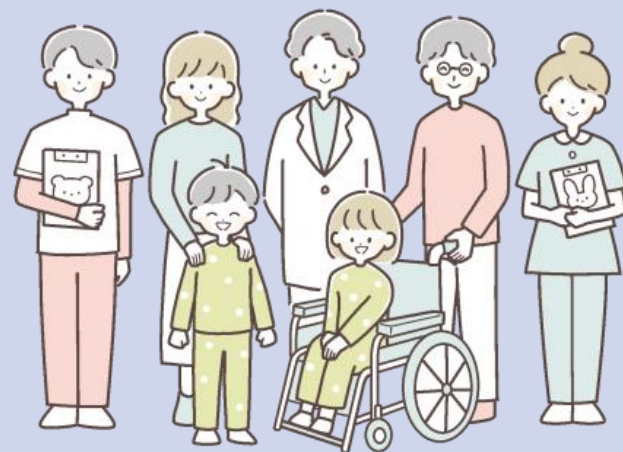
事業費：4,095千円（R6：0円）

拡充

■事業の概要

医療費助成制度は、医療費受給者証の交付を受けた方の保険診療でかかった医療費の全部又は一部を助成する制度である。

令和5年1月に実施したこども医療費助成拡大により、所得制限を撤廃し、高校生世代（18歳年度末まで）までを対象に助成を行っているが、所得基準額以上の世帯及び高校生世代には一部負担金がある。子育て支援の観点から、令和7年7月より、1歳から中学生までの所得基準額以上の世帯の子どもと高校生世代の入院医療費を無償化する。



西宮市休日歯科診療事業及び障害者歯科診療事業の設備改善費補助事業

事業費：9,179千円（R6：0円）

拡充

■事業の概要

一般社団法人西宮市歯科医師会が西宮歯科総合福祉センター（以下、「当該センター」という。）において実施する休日歯科診療事業と障害者歯科診療事業（以下、「障害者歯科診療事業等」という。）の設備改善に係る補助金を交付している。

当該センターは築40年以上が経過して施設・設備の老朽化が進んでおり、障害者歯科診療事業等に係る設備改善費を補助することで、市民が中長期にわたり安定的かつ持続的に障害者歯科事業等を利用することができるよう、歯科診療への環境整備を図る。

- ・令和7年度：歯科診査・治療用チェアの更新（1台分）、建物改修工事

統合新病院整備事業

事業費：76,202千円（R6：20,739千円）

継続

■事業の概要

救急医療や小児・周産期医療の充実、感染症対応機能の強化、大規模災害時の医療提供など、本市の医療環境の向上や医療課題の解消を図るため、市立中央病院と県立西宮病院の統合再編を行う。統合新病院は、アサヒビール西宮工場跡地に整備し、令和8年度に開院する予定である。

- ・令和7年度：新病院開設準備

【債務負担行為額 R8 104,000千円〔病院事業会計〕、R8-R13 446,161千円】

西宮市立中央病院医療機器等整備事業

事業費：15,000千円（R6：25,000千円）

継続

■事業の概要

中央病院の医療水準の維持及び地域医療支援病院として医療機器の共同利用を推進するため、故障し修理対応が不能な医療機器の更新を行う。〔病院事業会計〕

西宮市立中央病院施設修繕事業

事業費：5,000千円（R6：7,000千円）

継続

■事業の概要

現中央病院施設は開設から40年以上が経過しており、統合新病院開院までの間、患者の安全性を確保し、病院運営に支障をきたすことがないように、必要な施設・設備の修繕を行う。〔病院事業会計〕

带状疱疹ワクチン定期予防接種事業

事業費：159,837千円

新規

■事業の概要

带状疱疹は、体内に潜伏していた水痘（みずぼうそう）ウイルスが加齢や疲労などによる免疫力の低下で活性化され、痛みを伴う水ぶくれが帯状に現れる皮膚疾患である。

国が带状疱疹を予防接種法に基づく定期予防接種の対象疾病とすることに伴い、本市でも、定期予防接種事業体制を整備するとともに、対象者へ周知を行い、令和7年度より带状疱疹ワクチンの定期予防接種を開始する。

歯周疾患検診の対象年齢拡充

事業費：14,668千円（R6：14,610千円）

拡充

■事業の概要

健康増進法及び関係法令に基づき実施している歯周疾患検診について、厚生労働省の「健康増進事業実施要領」の改定に合わせて、従来からの対象者（40、50、60、70歳）に加えて新たに20歳、30歳を対象年齢とし、国の経済財政運営と改革の基本方針（いわゆる「骨太の方針」）で示された国民皆歯科健診の実現に向けた取組を推進する。

- ・令和7年度：対象者拡充（令和8年1月の受診券発送分から対象）

保健所施設整備事業

事業費：229,057千円（R6：60,328千円）

継続

■事業の概要

江上町の旧保健所庁舎について、老朽化及び耐震基準を満たしていないため、解体工事を実施する。

- ・令和7年度：庁舎解体工事

中央図書館移転整備推進事業

事業費：6,204千円（R6：2,120千円）

継続

■事業の概要

中央図書館を阪神西宮駅北側エリアへ移転整備するにあたり、令和6年度に策定した「中央図書館移転整備基本構想及び基本計画」に基づき、新中央図書館の管理運営計画や空間づくりの具体化に向けた取組を進める。併せて、新中央図書館開館に向け、市民及び関係者の参画を促し、「市民と共に創る新中央図書館」の取組を進める。

- ・令和7年度：基本計画の具体化の検討（諸室面積、サービス内容等）、選書及び配架計画の検討、市民参画の取組等

市民ホール等改修事業

事業費：141,344千円（R6：351,708千円）

継続

■事業の概要

市民ホール及び市立ギャラリーは、大半の施設で建物や施設設備の老朽化が進んでいる。計画的な改修を行うことにより、各施設の老朽化対策や機能向上による安定的な使用環境を整備する。

- ・令和7年度：市民会館改修支援及び舞台音響設備改修設計等業務、プラットホーム及び東側広場タイル改修設計等業務、直流電源設備整備工事、フレンテホールトイレ改修工事、床改修工事、移動式観覧席改修工事、フレンテ西宮公益施設空調設備FCU改修工事 ほか



（フレンテホール）

史跡整備事業

事業費：3,000千円（R6：80,088千円）

継続

■事業の概要

市内に存在する史跡等について、整備及び保存管理計画の策定を順次進め、地域や日本の歴史を学習し、体感できる場として整備する。

- ・令和7年度：西宮砲台整備事業（史跡用地等測量）

西宮中央運動公園及び中央体育館・陸上競技場等再整備事業

事業費：550,332千円（R6：376,074千円）

継続

■事業の概要

老朽化した中央体育館や陸上競技場を、市民スポーツ推進のために再整備し、市南部地域の地域防災拠点である中央運動公園について、防災機能の強化を図るとともに、スポーツと公園の相乗効果によるにぎわいとコミュニティの創出を目指す。

- ・令和7年度：設計、工事等



（西宮中央運動公園の完成イメージ）

ゼロカーボンシティ推進事業

事業費：70,639千円（R6：544,159千円）

継続

■事業の概要

令和3年2月に本市が表明した「2050年ゼロ・カーボンシティ」等を実現するためには、行政、市民、事業者が積極的に課題解決に向けて取り組んでいくことが必要となる。目標を達成するため、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、PPA（「Power Purchase Agreement」の略称で、太陽光発電の事業者が需要家と電力購入契約を結び、電気を供給する仕組み）による再生可能エネルギーの公共施設への導入、車載型蓄電池の導入、個人住宅屋根置太陽光発電への補助など二酸化炭素排出量削減に資する事業を進め、ゼロカーボンシティの実現を図る。



（太陽光発電設備）

公共施設照明設備LED化事業

事業費：493,205千円（R6：411,148千円）

継続

■事業の概要

公共施設の照明設備について、蛍光灯からLED照明に置き換えることによるエネルギー使用量の削減と、これに伴う二酸化炭素排出量及びコストの削減を図るため、全庁的な照明設備のLED化を計画的に進める。
・令和7年度：庁舎、学校園、児童施設、市民利用施設、消防施設等



（LED照明）

し尿圧送管撤去事業

事業費：16,500千円（R6：0円）

継続

■事業の概要

し尿を送るため昭和43年に設置された旧西部工場から枝川浄化センターの間のし尿圧送管について、阪神大震災以降不使用となっているため撤去する。

なお、当該事業は、兵庫県の事業として実施予定の県道・臨港線リニューアル工事と併せて実施する必要があるため、兵庫県の事業進捗を鑑みながら進める。

- ・令和7年度：撤去工事（予定）



（し尿圧送管）

生活系ごみの分別区分見直し事業

事業費：61,378千円

新規

■事業の概要

人口減少や高齢化社会など社会情勢の変化に応じたごみ排出の環境づくりが課題となっており、令和8年度に東部総合処理センター破碎選別施設の供用が開始されることから、同年より分別区分を見直すことで、コンテナ収集の頻度を減らすなど、高齢者等の住民負担を軽減するとともに、収集業務及び処理業務の効率化、生活系ごみの減量化を図る。

また、プラスチック製品と包装類を一括収集し再資源化を推進することにより、焼却時における温室効果ガス排出量の削減、処理施設の延命化を図る。

- ・令和7年度：住民説明会（480回予定）、「西宮ハローごみ」製作及び全戸配布、直営地区にて新分別区分による収集を先行開始

【新分別区分・収集形態・収集回数】

	新分別収集区分	収集形態	対象品目	収集回数
ごみ	もやすごみ	もやすごみ用 専用指定袋	生ごみ・皮革・ゴム類・再資源化できない紙・布、 再資源化できないプラスチック など	週2回
	その他不燃ごみ	共通指定袋	小型複合製品・傘・小型家電・陶磁器・ 小型金属製品・ガラス製品・スプレー缶・電池・ 蛍光灯 等、指定袋に入るもので、かつ 5kg 未 満のもの	週1回
	粗大ごみ	現物のまま	家電品（家電4品目を除く）・家具類・寝具類・指定袋 に入らないもの（棒状のものは1メートル以上）。また は、5kg以上のもの	随時
資源	缶・ペットボトル	共通指定袋	スチール缶・アルミ缶・ペットボトル	週1回
	びん	コンテナ	ガラスびん	月2回
	資源（紙資源等）	紺十字標の 共通指定袋 （古紙）	新聞・紙パック・ダンボール・古紙・雑誌・チラシ・ 雑誌・紙類・紙袋等	月2回
	プラスチック資源	共通指定袋	容器包装プラスチック プラスチックの製品 （プラスチック素材かつ長さ50cm未満）	週1回

（分別区分の見直し）

プラスチック処理事業

事業費：107,683千円（R6：109,627千円）

継続

■事業の概要

循環型社会の形成を促進するため、令和4年4月にプラスチック資源循環法が施行され、容器包装リサイクル法に基づくプラスチック製容器包装の再資源化に加え、製品プラスチックの再資源化も求められている。そのため、令和8年度からは、その他プラと製品プラスチックを一括回収し、再資源化に必要な中間処理(保管・選別・圧縮梱包)を民間事業者へ委託し、適正かつ効率的な処理を行う。

- ・令和7年度：その他プラ中間処理、再商品化事業者との契約

【債務負担行為額 R8-R10 100,869千円】



（プラスチック再資源化）

東部総合処理センター破砕選別施設整備事業

事業費：5,972,235千円（R6：1,544,594千円）

継続

■事業の概要

経年劣化した西部総合処理センター破砕選別施設の代替施設として、東部総合処理センター将来施設用地に、新たな破砕選別施設を建設する。新施設は令和8年度の稼働開始を目指す。

- ・令和7年度：工場棟建設、試運転、竣工

【債務負担行為額 R8 8,795千円】



（東部総合処理センター破砕選別施設（資源循環施設）イメージ）

西部総合処理センター焼却施設整備事業

事業費：20,519千円（R6：39,959千円）

継続

■事業の概要

経年劣化した西部総合処理センター焼却施設の代替施設として、西部総合処理センター破砕選別施設を解体後、新たな焼却施設を整備する。新施設は令和14年度の稼働開始を目指す。新焼却施設は、東部総合処理センター焼却施設と集約する方向で計画を進める。

- ・令和7年度：発注者支援業務

【債務負担行為額 R8-R33 87,098,175千円】



（新焼却施設位置図）

上水道施設の整備

事業費：3,102,242千円（R6：3,206,679千円）

継続

■事業の概要

水需要の減少などの事業環境の変化も考慮しながら、送配水施設の再構築、浄水場の再整備における調査・検討等を進める。また、市内の送配水管について、老朽化による管路破損事故を未然に防ぐとともに、災害に強く早期復旧が可能な水道システムの構築を目指して、順次耐震化を進める。
〔水道事業会計〕

【債務負担行為額 R8 649,935千円】



（水道管の布設工事の写真）

下水道施設の整備

事業費：7,538,649千円（R6：6,859,399千円）

継続

■事業の概要

管渠・ポンプ場、処理場の施設を更新し、機能の維持・強化を図る。
また、公共用水域の水質向上のため、高度処理や合流改善事業を進めるとともに、浸水被害の軽減に向けて、雨水管渠や流出抑制施設（雨水貯留施設）の整備を進めるほか、兵庫県が管理する武庫川流域下水道整備に係る建設負担金を支出する。〔下水道事業会計〕

【債務負担行為額 R8 2,618,000千円、R8-R11 8,659,000千円】



（合流貯留管の整備）

街路事業

事業費：1,306,950千円（R6：1,385,735千円）

継続

■事業の概要

地域間の移動円滑化や歩行者の通行環境改善、災害時の避難経路確保のため、本市道路網の骨格を形成する都市計画道路の整備や老朽化区間の更新、無電柱化を行う。

- ・令和7年度：道路改良工事等（鳴尾今津線・門戸仁川線・小曾根線・今津西線・山口南幹線外）、用地先行買収（門戸仁川線・今津西線・山口南幹線）



（整備後の鳴尾今津線イメージ）

歩道改良事業

事業費：97,500千円（R6：21,680千円）

継続

■事業の概要

歩道を通行する高齢者、障害者等の円滑な移動と通学路における児童等の交通安全の確保を目的に、交差点部の歩道の段差解消と自動車乗り入れ部等の勾配改善及び通学路の安全対策を実施する。

- ・令和7年度：市内各所（段差解消工事、通学路安全対策工事）、鳴第191号線（勾配改善工事）

・通学路合同点検等で抽出された危険箇所の通学路安全対策工事等



防護柵類



路側帯カラー舗装

（歩道改良事業）

道路附属施設更新事業

事業費：254,500千円（R6：282,217千円）

継続

■事業の概要

老朽化した道路附属施設（道路反射鏡、道路標識、防護柵、道路照明灯、エレベーター、エスカレーター等）の改修、更新や道路照明灯のLED化を行うとともに、交通安全対策特別交付金を財源として、交通事故防止のための施設整備を行う。

・劣化の進行した道路附属施設・道路照明灯の計画的な更新



腐食した転落防止柵の更新



腐食した道路照明灯の更新・LED化

（道路附属施設更新事業）

道路防災事業

事業費：22,000千円（R6：131,750千円）

継続

■事業の概要

道路法面や擁壁、ボックスカルバート等の道路構造物について、点検及び調査を行い、対策が必要と判断される箇所の防災対策工事を実施する。

- ・令和7年度：山口町船坂（詳細設計）

橋梁改良事業

事業費：303,100千円（R6：324,000千円）

継続

■事業の概要

老朽化及び耐荷力不足の橋梁並びに国道拡幅及び河川改修事業に伴う橋梁の架替えを行う。

- ・令和7年度：森之下橋架替工事（旧橋撤去・残地整備）、
西宝橋架替工事（上部工）



（森之下橋）

橋梁長寿命化修繕事業

事業費：242,000千円（R6：693,500千円）

継続

■事業の概要

橋梁の安全性を確保し、将来にわたる橋梁の維持修繕に係る費用を縮減するため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化した橋梁や横断歩道橋の修繕などを行う。

- ・令和7年度：長寿命化修繕工事・設計



（羽衣町歩道橋）

道路改良事業

事業費：459,742千円（R6：286,000千円）

継続

■事業の概要

地域間の移動円滑化や歩行者の通行環境改善、災害時の避難経路確保のため、道路の整備や拡幅等を行う。

- ・令和7年度：道路改良工事等（幹第6号線・鳴第448号線外）、
自転車利用環境改善（市内各所）



（幹第6号線完成イメージ）

歩道新設事業

事業費：7,000千円（R6：83,500千円）

継続

■事業の概要

歩行者や通学児童等の交通安全を確保するため、歩道未整備の道路等において、歩道の整備を行う。

- ・令和7年度：詳細設計業務等（西第188号線）

防災施設改修事業

事業費：186,062千円（R6：189,684千円）

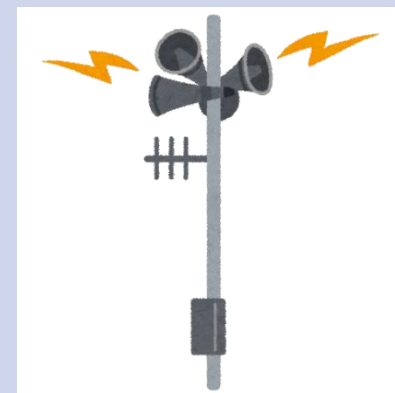
継続

■事業の概要

災害等の緊急時において市域に対し迅速に情報を伝えるため、本市では147か所の屋外拡声子局（屋外スピーカー）を設置している。

本事業では耐用年数を経過する機器について、計画的な更新を実施する。

- ・令和7年度：機器更新



（防災スピーカーのイメージ）

防災力強化事業

事業費：31,694千円（R6：8,795千円）

拡充

■事業の概要

大規模災害に備え、停電対策機能や情報通信機能、防災中枢機能等の防災対応力を強化するため、所要の機器及び施設資機材等の整備を進める。また、令和7年度はJアラート受信機の更新工事等を行う。

急傾斜地等崩壊対策事業

事業費：896,000千円（R6：236,000千円）

継続

■事業の概要

県が施行する急傾斜地崩壊対策事業について、地元負担金を支出するとともに、がけ崩れ災害への対策が必要な市有施設について、急傾斜地対策工事を行い、安全を確保する。

- ・令和7年度：青葉台緑地急傾斜地対策工事等



（急傾斜地対策完成イメージ）

消防団車両等整備事業

事業費：48,822千円（R6：46,342千円）

継続

■事業の概要

消防団の地域密着性、要員動員力、即時対応力の特性を十分に発揮させ、地域防災力を確保するため、耐用年数が経過した消防団車両を計画的に更新する。

- ・令和7年度：鳴尾中分団等

【債務負担行為額 R8 48,822千円】



（消防ポンプ自動車）

消防団車庫整備事業

事業費：9,093千円（R6：80,139千円）

継続

■事業の概要

地域防災の中核である消防団の活動の拠点となる消防団車庫のうち老朽化が進むものについて、耐久性と機能性を兼ね備え、消防団の活動拠点としてふさわしい施設に建て替える。

- ・令和7年度：鳴尾東分団設計



（消防団車庫）

救急ワークステーション整備事業

事業費：290,961千円（R6：0円）

継続

■事業の概要

救急需要を的確に捉え、病院前救急救護体制の構築及び救急隊員に対する教育体制の強化による傷病者の救命率向上を図るため、兵庫県立西宮病院と西宮市立中央病院との統合再編に併せ、（仮称）西宮総合医療センター敷地内に消防局と医療機関の連携拠点となる救急ワークステーションを整備する。

- ・令和7年度：建設工事



（完成イメージ）

消防局車両整備事業

事業費：221,980千円（R6：580,850千円）

拡充

■事業の概要

近年、火災のみならず大規模自然災害や社会的影響の大きな事故など、様々な災害への備えが必要となっている。

各種災害現場において、消防車両が性能を最大限に発揮し、効果的に活動できるよう、その計画的な更新等を進める。

なお、令和7年度は救急車を増車し、救急搬送体制を強化する。

- ・令和7年度：救急車等

【債務負担行為額 R8 85,640千円】



（救急車）

救助用資機材更新事業

事業費：35,753千円（R6：15,434千円）

継続

■事業の概要

近年、火災のみならず大規模自然災害や社会的影響の大きな事故など、様々な災害への備えが必要となっている。

救助用資機材を適切に維持管理するとともに、各種災害に対応するため、計画的な更新等を進める。

- ・令和7年度：高度救助用資機材等



（熱画像直視装置）

消防水利等整備事業

事業費：89,100千円（R6：88,000千円）

継続

■事業の概要

火災発生時の消火活動等に用いるための水源である消防水利のうち、道路下に設置された公設防火水槽について調査点検を進めるとともに、点検結果に応じた補修等工事を適切に行う。

- ・令和7年度：調査点検、地質調査、補修等工事



（耐震性防火水槽）

自転車等駐車場整備事業

事業費：24,200千円（R6：57,200千円）

継続

■事業の概要

市民サービスの向上と放置自転車等の減少のため、利用者の多い主要駅を中心に自転車等駐車場の整備を進めるとともに、改修計画に基づき既設自転車等駐車場の老朽化対策を行う。

- ・令和7年度：JR生瀬自転車駐車場改修工事等



（JR生瀬自転車駐車場改修工事）

市民館建替事業

事業費：24,090千円（R6：24,090千円）

継続

■事業の概要

地域コミュニティの拠点施設として、市内22か所に設置する地区市民館のうち、耐震性に課題のある施設を順次建て替えることにより、利用者の安全性を高め、指定避難所として活用するとともに、地域活動の活性化を図る。

未耐震施設のうち甲陽園市民館については、甲陽園本庄町市営住宅跡地活用事業に合わせて建替えを実施する。

・令和7年度：市民館賃貸借、甲陽園本庄町市営住宅跡地活用事業公募（甲陽園市民館建替）

【債務負担行為額 R8-R9 22,421千円】



（現在の甲陽園市民館）

（仮称）越木岩センター整備事業

事業費：1,231,534千円（R6：314,496千円）

継続

■事業の概要

越木岩公民館は地域団体や住民の学習活動に広く利用され、地域にとって不可欠な拠点施設であるが、未耐震施設であるため、隣接する図書館等を含む複合施設として建替えを行い、「人生100年時代の人・まちを見据えた交流拠点」として整備する。

・令和7年度：建設工事（令和8年度供用開始予定）

【債務負担行為額 R8 14,571千円】



（（仮称）越木岩センター完成イメージ）

江上庁舎解体事業

事業費：164,515千円（R6：11,159千円）

継続

■事業の概要

老朽化のほか耐震面で課題を抱える江上庁舎について、第二庁舎完成に伴う公共施設の再配置による機能移転後、跡地の有効活用に向けて解体工事を実施する。

- ・令和7年度：解体工事

建築系公共施設長寿命化改修事業

事業費：17,500千円（R6：14,000千円）

継続

■事業の概要

老朽化が進む建築系公共施設に関し、長寿命化によるもののほか集約化や複合化、転用、廃止など今後の施設の方方向性や対策方針を示すために策定した建築系公共施設個別施設計画に基づき、長寿命化の検討対象とした施設について、躯体の健全性に関する試験等を行うとともに、長寿命化を適用する施設に対して長寿命化改修を行う。

- ・令和7年度：試験

本庁舎電話交換機（PBX）移転事業

事業費：63,577千円（R6：63,487千円）

拡充

■事業の概要

リース期限をむかえる本庁舎PBXの交換を目途に本庁舎と第二庁舎の電話交換機の構成を見直し、災害対応能力の強化、電話機のナンバーディスプレイ対応や一部音声案内の導入・フリーアドレスへ対応できるようにする。

- ・令和7年度：ナンバーディスプレイ対応電話機を3か年かけて順次導入等

本庁舎等改修事業

事業費：762,124千円（R6：118,661千円）

継続

■事業の概要

震災後の平成9年に大規模な災害復旧工事を実施した本庁舎と同年に新築竣工した東館及び昭和63年に建築された池田庁舎は、各所の老朽化が進んでいる。

本事業では、建物や建築設備を計画的に改修・更新することにより、施設の長寿命化を図るとともに、利用者の安全確保と快適な施設利用を進める。

- ・令和7年度：照明LED化工事、本庁舎1階東便所改修、放送設備改修等

公共施設維持管理事業

事業費：600,800千円（R6：600,000千円）

継続

■事業の概要

公共施設（学校園、市営住宅を除く）を全庁的に管理するため、中長期修繕計画を策定し、適正な時期・工法による予防修繕を行うことで建物の長寿命化とコスト削減を図る。

- ・令和7年度：塩瀬体育館屋上防水工事、
塩瀬体育館外壁改修工事ほか



（建物の長寿命化とコスト削減を図る）

公共施設耐震診断・耐震改修事業

事業費：8,500千円（R6：59,939千円）

継続

■事業の概要

西宮市耐震改修促進計画に基づき、公共建築物（学校園、市営住宅を除く）で耐震改修促進法に規定する特定建築物と地域防災計画で指定する避難所について、耐震改修を実施する。また、耐震化が義務付けられた特定天井について、既存不適格の天井の耐震化を図る。

- ・令和7年度：フレンテホール天井耐震改修設計、
甲東ホール天井耐震工法調査



（ホール天井の落下防止ネット）

自治体システム標準化対応事業

事業費：1,086,153千円（R6：1,283,974千円）

継続

■事業の概要

事業者の提供する標準準拠システムの導入を各自治体に義務付ける地方公共団体情報システムの標準化に関する法律の施行に伴い、本市では全20業務システムを標準準拠システムへ移行するため、全体計画の策定を始め、国や他自治体の動向等についても緻密な情報収集を実施した上で標準化対応を進める。

【債務負担行為額 R8 426,317千円】

戸籍の振り仮名届出受付専用窓口の設置等

事業費：117,172千円

新規

■事業の概要

令和5年6月に戸籍法の一部改正を含む「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律」が公布され、戸籍に氏名の振り仮名が新しく記載されることとなった。

改正法施行日の令和7年5月26日以降1年以内に限り、氏名の振り仮名の届出をすることにより、振り仮名が戸籍に記載されることになるため、本市においても多数の市民が届出のために来庁することが予想されることから、振り仮名届出専用窓口を新たに設置し事務処理を集中的に行う。

【債務負担行為額 R8 14,569千円】

市制施行100周年記念事業

事業費：35,721千円（R6：12,998千円）

継続

■事業の概要

令和7年4月1日に市制施行100周年を迎えることから、4月にアミティ・ベイコムホール及び周辺で記念式典や関連イベントを実施するほか、記念誌をWEBで展開することにより、本市の歴史や未来への展望を広く市民と共有し、文教住宅都市・西宮を次世代へ受け継いでいく。

また、市民・事業者・団体等の発意による様々な100周年記念事業を支援するため、ふるさと納税型クラウドファンディングを取り入れた「まちなかにぎわい事業推進補助金」を創設し、必要経費を補助することにより、オール西宮体制で100周年を祝う機運を醸成し、にぎわいを創出する。

（西宮市 100 周年ロゴマーク・キャッチフレーズ）



その他の主な関連事業名	事業の概要	事業費
にのしみや市民祭り第50回記念事業	市制施行100周年を迎える令和7年において、「にのしみや市民祭り」の開催が第50回を迎えることから、節目の年としてふさわしい内容を検討の上、事業実施する。	32,500千円
男女共同参画センターウェーブ開館25周年事業	ジェンダー平等に関する啓発冊子の作成や、いきいきフェスタのメインイベントとしてプレラホールで記念講演を開催する。	765千円
西宮酒ぐらルネサンスと食フェア	西宮市民とともに市制施行100周年を盛大に祝うため、西宮神社境内で飲食イベントを開催する。	4,400千円

その他の主な関連事業名	事業の概要	事業費
市制施行100周年記念コンサート事業	令和7年に市制施行100周年という大きな節目の年を迎えるにあたり、本市の文化施設の拠点であるアミティ・バイコムホールにおいて記念コンサートを実施し、市民とともに記念すべき年を祝う。	2,380千円
市民ホール連携事業(仮)	市立ホールにて、共通のテーマやジャンル等による市制施行100周年記念事業を実施する。	1,200千円
にしのみやスポーツフェスタ(仮)	小学5・6年生が出場してきた「小学生陸上競技大会」が、陸上競技場再整備により実施できないことから、その代替として、子どもたちの記憶に残るスポーツイベントを企画し、開催する。	1,300千円
「未来につながる私のアクション」(仮)	市制施行100周年を迎えるにあたり、様々な課題に取り組む大学生が活動内容や思いを発信し、西宮市や自身の未来について考え語り合うイベントを開催する。	1,784千円
市制施行100周年記念地域福祉シンポジウム(仮)	少子高齢化の将来展望や地域福祉の重要性についての基調講演及び、地域活動者等によるパネルディスカッションを行う。	942千円
「西宮市平成教育史」の刊行	市制施行100周年を記念し、年表や写真を中心とした教育史資料編を刊行する。	8,548千円

事業名	事業の概要	事業費
地域公共交通運行支援事業	燃料価格高騰の影響を受けながらも、市民生活や経済活動を支える地域公共交通として運行を継続する路線バス事業者及びタクシー事業者に対し、補助金を交付する。	60,778千円
介護施設等物価高騰対策支援給付金事業	介護サービスを提供する事業所等について、エネルギーや食料品価格など物価高騰の影響を軽減しつつ、事業を継続するため、支援金を給付する。	216,954千円
障害福祉サービス事業所等物価高騰対策支援給付金事業	障害福祉サービスを提供する事業所等について、エネルギーや食料品価格など物価高騰の影響を軽減しつつ、事業を継続するため、支援金を給付する。	123,293千円
日常生活支援住居施設物価高騰対策支援給付金事業	日常生活支援住居施設について、エネルギーや食料品価格など物価高騰の影響を軽減しつつ、事業を継続するため、支援金を給付する。	600千円
就学前児童応援給付事業	エネルギーや食料品価格など物価高騰の影響を被る就学前児童に必要な支援を行うため、0～6歳児1名当たり5,000円の電子マネー等を給付する。	153,500千円
西宮市立学校給食費保護者負担軽減事業 (R7給食費値上げ据え置き分)	物価高騰の影響により、給食費を改定する。ただし、保護者負担を軽減するため、改定による増額分に交付金を充当し、給食費の保護者負担額を実質的に改定前の金額のまま据え置く。	177,392千円

財政構造改善に係る取組のうち、令和7年度当初予算より新たに効果が表れるものは以下のとおりです。
(一部、令和6年度より取組を進めているものを含みます。)

歳入増の取組

取組内容	見直し内容	R7効果額(千円) (一般財源)
市有地の売却	公共用地として利用見込みのない市有地について、例えば建物付きで不動産業者に売却するなど、様々な手法で積極的に売却を進める。	1,293,825
市有地の貸付収入の増	これまで未利用期間が長期間のものを貸付していたが、短期間のものであっても貸付を行うなどして収入増を図る。	6,895
施設使用料の改定	「施設使用料指針」に基づき、受益者負担の原則に立ち、物価高騰など社会経済情勢の変化等を踏まえ、施設使用料の改定を行う。	8,560
宮水学園受講料の改定	受益者負担割合の改善を図るため、他市類似事業の実施状況や社会経済情勢等の変化を踏まえて、宮水学園受講料の改定を行う。	3,190
火葬場使用料の改定	多額の費用が見込まれる火葬炉本体解体更新工事を令和9年度以降に予定していることから、その財源確保等のため、近隣市や兵庫県内の中核市の金額を参考に火葬場使用料を増額改定し、収益増を図る。	23,445
基金等の運用方法の見直し	基金を積極的に債券運用するとともに、利率の良い定期預金に預入を行い、運用益の増額を図る。	75,764

歳出減の取組

取組内容	見直し内容	R7効果額(千円) (一般財源)
職員健康管理に係る法定外検診の見直し	法定外検診である「消化器(胃)検診」及び「骨粗しょう症検診」を廃止する。	722
耐火物件火災損害填補積立金の廃止	火災による有耐火構造建物等の損害を填補するため毎年度行っていた積立を廃止する。	23,664
廃棄物減量推進部会・ごみ質組成精密分析の実施頻度の見直し	ごみ質組成分析の検体数の見直しを行い、経費を削減する。	2,227
公共施設使用電力の再エネ化に伴うリバースオークションの導入	各局所管の施設(支所、体育館、図書館、保育所、学校施設など)において、リバースオークション(競り下げ方式の電力契約)を順次導入し、経費を削減する。	20,925
大学連携施策の見直し	大学・産業界などの連携を推進する目的で設置された大学交流協議会は一定の役割を終えたとの判断から、令和7年3月をもって解散するため、運営費補助を終了する。	5,000
健康ポイント事業の見直し	健康ポイント事業(高齢者を対象に、歩数やイベント参加によりポイントが付与され、賞品と交換できる事業)について、令和6年9月に終了した第3期を区切りとして一旦中断し、効率性・有効性の視点で事業を見直す。	139,833

取組内容	見直し内容	R7効果額(千円) (一般財源)
安全・安心パトロールの見直し	青色防犯パトロール車両による夜間のパトロールを廃止する。	5,264
灘の酒連携事業への負担金見直し	首都圏に向けた灘の酒ブランド発信事業については、その役割を一定終えたため、負担金を取り止める。	2,000
商店街商店主への補助及び委託見直し	事業の効果検証の結果、西宮商店応援隊事業への補助金の減額及び、西宮市商店市場連盟への委託事業を廃止する。	650
運動施設使用料減免制度の見直し	受益者負担の観点から、西宮市体育協会及びその加盟団体が市立運動施設を使用する際の使用料の減免制度を廃止し、補助金として使用料負担の実績額の6割程度を交付する扱いに変更する。	11,806
スポーツビジネスコンサルティング業務の見直し	地域スポーツ資源を生かしたビジネスの振興に係るコンサルティング委託を取り止める。	1,600
緊急通報救助事業の見守りホットライン事業への移行促進	令和元年度より実施している「見守りホットライン事業」への移行を促進し、経費を削減する。	1,632
高齢者バス運賃助成事業事務経費の見直し	70歳以上で登録申請をした方へ、高齢者バス運賃割引購入証を対象者全員に送付しているが、前年度中に1枚以上利用した方へのみ送付することとし、事務経費を削減する。	887

取組内容	見直し内容	R7効果額(千円) (一般財源)
福祉電話貸与事業の見直し	携帯電話等の普及により、必要性が低下しているため、利用者へ福祉電話の継続利用に関する意向調査を行い、必要としない利用者へ返却を求めている。	80
生活困窮者自立相談支援事業の再編	令和7年度から重層的支援体制整備事業を実施することに伴い、対象者が重なり支援方法が類似する生活困窮者自立相談支援機関「つむぎ」を廃止し、「参加支援事業」と「アウトリーチ等継続支援事業」に転換する。また、生活困窮者自立相談支援事業は生活困窮者自立相談支援機関「よりそい」に統合し、一本化する。	6,119
地域福祉活動助成事業の見直し	令和7年度から実施予定の重層的支援体制整備事業で、地区担当者と生活支援体制整備事業の生活支援コーディネーターを一体化する。	45,314
西宮医療連盟補助の見直し	西宮医療連盟への補助のうち、さくらFMへの健康番組の提供に係る経費に対する補助を削減する。	824
阪神福祉事業団分担金の見直し	阪神福祉事業団の施設整備のための積立金や施設整備に係る借入金の元利償還金を6市1町で分担してきたが、施設整備のための積立てについては、令和7年度以降阪神福祉事業団の自己財源により行う。	9,779
臨時分し尿収集事業の見直し	建築現場等に一時設置される仮設便所の臨時収集について、令和6年度末をもって行政収集を廃止し、市から許可を受けた業者による収集に移行する。	6,049

取組内容	見直し内容	R7効果額(千円) (一般財源)
移動便所貸出事業の廃止	公衆便所の設置がない公園や河川敷等での自治会などの集会、行催事の際の移動便所の無償貸出事業を廃止する。	7,464
環境計画の推進体制の整理	外部環境監査の廃止を機に西宮市環境審議会、西宮市環境計画推進パートナーシップ会議、西宮市環境計画評価会議を新体制の西宮市環境審議会へ統合する。	273
CATV市広報番組「フロムにしのみや」の見直し	ケーブルテレビを活用した広報番組「フロムにしのみや」を終了する。	26,367
勤労青少年ホームの閉館(機能移転)	就労支援機能・貸館機能を勤労会館に移転・集約することとし、貸館機能は令和7年4月以降段階的に廃止し、同年12月末を目途に完全閉鎖する。	1,823
外国語指導助手の委託化	外国語指導助手(会計年度任用職員A)について、退職に合わせて委託に切り替える。	2,527
学校施設包括管理業務委託の運用	学校施設の包括管理業務委託の導入により、維持管理業務に従事している職員を一部削減し、経費の削減を図る。	5,044

<第5次西宮市総合計画後期基本計画における35施策分野とSDGsにおける17ゴールの関係>

施策分野	1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
1.住環境	●										●						●
2.緑・自然						●					●	●	●	●	●		●
3.景観											●		●	●	●		●
4.市街地									●		●			●			●
5.公共交通									●		●		●				●
6.子供・子育て支援	●	●	●	●	●					●						●	●
7.学校教育	●		●	●	●					●						●	●
8.青少年育成	●		●	●	●											●	●
9.地域福祉	●		●	●						●						●	●
10.高齢者福祉			●							●						●	●
11.障害のある人の福祉	●		●	●				●		●							●
12.生活支援	●	●	●		●			●		●						●	●
13.医療保険・年金・医療費助成			●														●
14.医療サービス			●														●
15.健康増進・公衆衛生		●	●		●								●			●	●
16.人権・多文化共生・平和	●		●	●	●			●		●						●	●
17.生涯学習				●													●
18.文化芸術				●							●						●
19.スポーツ			●														●
20.都市ブランド								●	●								●
21.大学連携								●	●								●
22.産業								●	●								●
23.農業・食の流通		●				●		●	●		●				●		●
24.就業・労働	●		●		●			●		●							●
25.環境保全				●		●	●				●	●	●	●	●		●
26.生活環境			●			●	●				●	●	●	●	●		●
27.水道			●			●			●		●		●				●
28.下水道			●			●			●		●		●	●			●
29.道路									●		●		●				●
30.防災・減災			●		●	●			●		●		●		●		●
31.消防											●		●				●
32.地域防犯・交通安全・消費者安全			●	●	●						●	●				●	●
33.住民自治・地域行政				●													●
34.政策推進									●		●	●	●			●	●
35.執行体制					●			●				●				●	●